

令和3年度 学校運営等に関する評価書

学校名	和歌山市立三田小学校
作成日	令和4年3月4日

1 教育目標

主体的・創造的な子どもを育てる。

2 学校自己評価についてのご意見

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> 県学習到達度調査で基本問題の正答数が県平均を上回る。 毎日の勉強が分かる。(児童アンケート 90%) 	<ul style="list-style-type: none"> 学校が楽しいと感じる。(児童アンケート 95%) 「みんなの道徳」等の活用100% いじめの解消率 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんを食べた。(児童 100%) 積極的に運動を行うよう計画し、実践した。(教師 90%) 避難訓練において、一次避難が避難開始より4分以内に完了する。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の様子がよく伝わった。(保護者アンケート 80%) ゲストティーチャーを招く等、地域の人材や文化等を学習に取り入れることができた。(教師 90%)
重点目標に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 基礎基本の定着は重要であり、小学生の頃からつまずくと先々困るので、とてもよいと思う。 一方的に知識を詰め込むのではなく、子供たちの考えを生かしながら取り組む形はよいと思う。 読書教育の推進にもっと取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学力を向上させるより難しいとは思いますが、とても重要なことで生きていく上で一番大切なことだと思う。 いじめの未然防止、早期発見は難しいかもしれないが、子供が自分から言える環境作りが重要だと思う。 積極的に挨拶ができる子供たちを育てたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝ごはんを食べた子供の割合をもっと高めるよう取り組んでいただきたい。食べていない子供たちが心配です。 学校で積極的に運動をしてくれているのがありがたい。 体力向上の推進をお願いしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価書の重点目標で引き続いて取り組んでいただきたい。 目標達成に対して様々な取組をお願いいたします。
取組状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 朝学、学級に応じての取組はよいと思う。 作文指導、自分の意見を「書く」「伝える」とは、大人になってからも役立つのでしっかりと取り組んでいただきたい。 苦手課題を克服し、学力を底上げしてあげることがとても大事なことだと思う。 朝学の読み聞かせや読書は、様々なジャンルが選べるよう充実させていただきたい。 授業を参観したとき、どの学年も元気で積極的に厚限しているのが感じられました。 授業を参観させていただき、子供の学の様子にやや差が大きいように感じました。集中してしっかり発言者を見る学級と、やや意欲に欠けるような学級もあるように感じました。教員達のお互いの良さを学び合える研修を取り入れてはいかがでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> あいさつは、やはり重要です。大人から先にむせることが大事だと思います。 新型コロナウイルスに感染した子供たちがいじめの対象になっていないか心配です。そのようなことはないとは思いますが… 校庭に花を絶やさないととてもいいことだと思います。 掃除や挨拶は、基本中の基本です。ともに学習の一環として理解させることが大切であると思います。 挨拶から始まるコミュニケーションは、大切です。 	<ul style="list-style-type: none"> SANTA70で意識させたことはとてもいいとおも、追います。親も把握できていないことが明らかになるので、よい取組だと思います。 避難訓練が年間3回となっているので、巨大地震がいつくるかもしれないので、月1回あってもいいと思います。地域も保護者も参加しての訓練もしてほしいと思います。 自転車教室、自転車のルールなどを教えてくれるのはありがたい。 「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣の定着は、保護者の協力が不可欠です。保護者がモデルとなって規則正しい生活することです。自分の楽しみを優先する保護者も希に見受けられますので、もっと啓発すべき。 休み時間の子供たちの元気な姿、運動場で体を動かして活動する様子を見て、生活の中で生かされているように感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> 子供たちのPTA活動として楽しい行事ができなかったのが残念です。コロナが終息しても夏祭りや餅つきなどは難しいかもしれないが、何らかの楽しい行事を考えてやりたい。 田植え、稲刈り、脱穀など稲作は食育にもつながるので、よい取組だと思います。 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、しめ縄づくりや餅つき、子どもまつりなど中止した行事もある中で、5年生のもみまき、田植え、稲刈り、脱穀を行えたことはよかったと思います。
取組の適切さの検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、分析・検証の上。今後の指導に反映されるよう教職員の皆様が丸となって取り組まれている様子がよく分かります。 和歌山県学習到達度調査結果、全国学力・学習状況調査結果の平均正答率をみると、学年によって差があるのが分かる。その要因と対策に取り組んでいただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍での授業参観の在り方を工夫して、多くの保護者に参観してもらえたことはよかったと思います。 校舎内では積極的に挨拶してくれますが、登下校時には少ないので、更なる指導をお願いしたい。 6年生のSDG'sの取組の一環である「0円ショップ」の取組は大変よかった。社会勉強にもなったと思います。 授業参観日とするより、授業参観月間にしたことで、多くの保護者が参観しやすくなったと思うので、今後もこのままでもよいのではないのでしょうか。 生き物の、命の大切さを学んだことは大変よかったと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> スポーツテストの結果から、運動能力の低下が見受けられます。更なる取組を期待します。 スポーツテストの結果を体育の授業や放課後クラブで生かして下さるのは素晴らしい。 地道ではあるが継続させることがとても大切だと思います。小さな頃からの習慣づけは大切です。保護者への働きかけをお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 5年生の稲作、もみまき、田植え、稲刈り、脱穀は貴重な体験でした。子供たちも皆楽しんで生かして活動していました。 子供たちの思い出になるようなPTA活動、コロナ禍で何かできないものでしょうか。 SDG's等の取組、保護者の分からないこともカバーしていただきありがとうございます。
改次善年度意法に向けするの	<ul style="list-style-type: none"> 子供たち一人一人に合わせた改善、大変だと思いますが、とても大事なことだと思っています。先生達により一層のご尽力をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶が苦手な子どもには、ゆっくりでも返礼の挨拶ができるような指導をお願いします。 人権学習の一環として、ゲストティーチャーやいろいろな立場の人を呼んだり、動物とふれ合うことはとてもいいことだと思っておりますので、引き続きお願いします。 子供たちの環境や状況は一日一日変わっていきます。全てを把握するのは無理かと思いますが、ちょっとした変化にも敏感に見てもらえたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 校区内を通っている和田川が氾濫した場合の対応等も考えていただければと思います。 津波を想定した二次避難所への避難訓練は早々にしていただきたい。 「早寝・早起き・朝ごはん」の保護者への更なる啓発をお願いしたい。 体力、特に脚力の衰えは、マイカーによる送迎だと思います。保護者に啓発すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲストティーチャーや地域の方々との交流はいい機会だと思う。ネットで調べれば何でもすぐ分かる時代に、実際に人から教えていただけたらその人の声を聞けたりという機会はとても貴重で意味のある時間になると思うので、そういう機会を積極的に設けていただくことは嬉しいことである。

3 その他のご意見

・新型コロナウイルスの感染拡大により、学校も保護者の方々も感染防止のために苦慮されたと思います。引き続き感染防止対策は必要となりますが、地域の者として、下校見守りや図書ボランティアを通じて子供たちと関わり見守っていきたく思います。

・今年度もPTA行事が中止となり、子供たちに楽しい思い出をつくるできませんでした。これからもコロナの影響は続くと思いますが、コロナ禍でもできることを考えていきたく思います。学校においても継続課題、目標に加えて新しい取組ややり方を検討していただきたいと思います。